

## 平成23年度第1回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成23年8月19日（金）13:30～16:00
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員17名（加藤友久委員長、眞鍋昌裕副委員長、秋月伸一委員、加地四郎委員、加藤照雄委員、工藤砂絵子委員、石井俊一委員、吉川貴志委員、曾根啓夫委員、森岡貞弘委員、加藤学委員、田中實委員、太田学委員、合田功委員、神岡敦子委員、伊藤健二委員、田中尚子委員）  
事務局4名（総合政策課 原、小野、加地、曾我部）
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容
- 1 開会
  - 2 市長挨拶
  - 3 委嘱状交付
  - 4 自己紹介
  - 5 委員長、副委員長選出
  - 6 委員長挨拶
  - 7 会議の公開の確認
  - 8 新居浜市行政評価の概要について
  - 9 平成22年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算への反映について
  - 10 専門部会の設置について
  - 11 平成23年度行政評価対象事業選定について
  - 12 その他

### 6 議事録

事務局	<p>それでは、定刻がまいりましたので、第1回市民評価委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございます。私は、総合政策課の原でございます。市民評価委員会の議長は、委員長が努めることとなっておりますが、本日は、新しい委員による初めての会議でございますので、委員長が選出されるまでの間、お手元にお配りいたしております会次第に従い、進行をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
-----	---

事務局	<p>それでは、開会にあたりまして、佐々木市長がご挨拶を申し上げます。</p>
市長	<p>皆さんこんにちは。本日は、平成 23 年度第 1 回行政評価の市民評価委員会にお集りいただきまして大変ありがとうございます。</p> <p>平素から、市行政に対しまして、様々な場面での、ご理解、ご協力をいただきまして重ねてお礼を申し上げます。</p> <p>行政評価制度につきましては、市民参加を進めていく中で、政策決定過程への参加と同時に、行なった事業を正しく評価し、その後の事業に生かしていくということが必要であるという考え方から、平成 14 年度からスタートいたしました。</p> <p>本年度も各課所において、自己評価を行ったものを、皆様に評価していただき、最終的には、経営戦略会議で、決定するというプロセスで進めてまいります。</p> <p>市民評価の中で、皆様方からいただいたご意見につきましては、これからの行政活動や平成 24 年度の予算編成に活かしていき、本年度スタートいたしました第五次長期総合計画を着実に推進して参りたいと考えております。第 5 次長期総合計画策定の段階から直接携わっていただいた委員の皆様もいらっしゃると思いますが、長期総合計画を進めていく中で、行政評価を連動させて取り組みたいと考えておりますし、委員の皆さんにその進行の評価をしていただくという形で参加していただくということは、大変意義があると思っています。</p> <p>限られた時間ではございますが、委員の皆様方には、ご意見をいただけますようよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、委員の委嘱状の交付を行います。委員を代表して、秋月委員さんに前にお越しいただきたくと存じます。</p> <p>&lt;委嘱状交付&gt;</p>
事務局	<p>他の委員さんには、事前に配布させていただいておりますので、ご了承いただきたくと存じます。それでは、会を始めさせていただきますが、市長は、次の公務のためここで退席させていただきます。</p> <p>続きまして、新委員になられて、本日が第 1 回目の委員会となりますので、委員さんの自己紹介を簡単をお願いしたいと思います。</p> <p>秋月委員さんから時計回りをお願いいたします。</p>

各委員	<自己紹介>
事務局	<p>委員の皆様、ありがとうございました。本日は、井石委員さんは、所用のためご欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>委員の皆様には、平成23年6月1日から平成25年5月31日まで間、市民評価委員会委員として努めていただくこととなりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>総合政策課長の原です。どうかよろしくお願いいたします。</p> <p>(以下、小野、加地、曾我部 自己紹介)</p> <p>続きまして、委員長・副委員長の選出に移りたいと存じます。「新居浜市行政評価委員会設置要綱第3条第5項」で、委員長、副委員長は市民委員の互選により定めると規定されております。</p> <p>それでは、委員長・副委員長を選出していただきたいと思いますが、どなたかご推薦等ございましたら、お願いたします。</p>
眞鍋委員	事務局に案はありませんか。
事務局	<p>事務局案といたしましては、平成20年度から委員長をお引受けいただいた新居浜商工会議所の加藤友久委員さんに引き続き、委員長をお願いいただけたらと思っております。</p> <p>また、副委員長には、いはいま環境市民会議の眞鍋委員さんにお引受け願えたらと思っております。</p> <p>これについて、ご異議はありませんか？</p>
各委員	異議なし。
事務局	<p>それでは、委員長を加藤委員さんに、副委員長を眞鍋委員さんにお引受けいただけたらと思えます。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、加藤委員長さん、眞鍋副委員長さん 所定のお席に移動をお願いします。</p> <p>委員長、副委員長が選出されましたが、ここで加藤委員長さんにご挨拶を賜りたいと存じます。加藤委員長よろしくお願いいたします。</p>
加藤委員長	新居浜商工会議所の加藤でございます。引き続き委員長にということで選出いただきましたが、委員の皆様のご協力をいただきまして職務をまっとう

	<p>していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>市民評価委員会の設置目的であります。先ほども市長の挨拶のなかで触れられましたように、新居浜市が直面する行政課題に際しまして、目的達成の手段となる事務事業の有効性などを市民の立場から評価することで、優先順位付けに活用することです。</p> <p>委員の皆様におかれましては、市民の目線、納税者の視点を併せもって、行政に提言していきたくて考えておりますので、この趣旨をご理解のうえ、建設的なご意見を賜りますようお願いを申しあげまして委員長就任の挨拶とさせていただきます。</p>
委員長	<p>市民が直接、評価を行うこういった機会を通じて、市民の立場から、行政の職員とは違った考え方もあると思いますので、ご意見を出していただき、市民評価委員会として行政に対してアドバイスをしていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
	<p>委員の皆様におかれましては、どうかご協力を賜りますよう再度お願い申し上げます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それでは、ここからの進行は、加藤委員長さんをお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>それでは、議事を進行いたします。まず、確認でございますが、本委員会は、この全体会とそれぞれのまちづくりに分かれて実質的に審議していただく専門部会で構成されていますが、会議の性質上、審議の内容を非公開にすることではございませんので、その両方を公開とすることとしています。昨年度に引き続き、公開することにご異議ございませんでしょうか？</p>
各委員	<p>異議なし</p>
委員長	<p>それでは、本年度についても、新居浜市行政評価委員会市民評価委員会は、全体会及び専門部会の両方を公開することといたします。</p> <p>それでは、新たに委員にご就任された方もいらっしゃいますので、新居浜市行政評価の概要について事務局から説明をお願いしたいと思います。それでは、事務局、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>&lt;「新居浜市行政評の概要について」説明&gt;</p>

委員長	ただいま、事務局から説明がありました。何かご質問はありますか？
合田委員	担当課からの説明はいつあるのですか。
事務局	後ほどご説明いたしますが、専門部会に分かれていただき、その中で、担当課から委員の皆様へ事業の概要等を説明させていただきます。
合田委員	資料についてひとつお目を通したのだが、これでは事業の内容がわからない。
事務局	資料では事業の概要が記載しているものはありませんので、選定の際にお聞きしていただければ概要については説明させていただきます。
合田委員	事業の内容が分からないなかで、選定するのは難しいと思う。事務局のほうであらかじめ用意していただければ早いと思うが。
事務局	平成21年度までは事務局で選定して、評価していただいておりますが、市民評価委員会のなかで平成22年度から市民評価委員会の中で事業選定を行うように決定されたことから、今年度も引き続き市民評価委員会の中で選定していただくこととしております。
委員長	その質問に関連しての話になるが、納税者である我々市民の立場からこの事業が適切に実施されているのか、本来、新居浜市を取り巻く地域課題、行政課題に取り組むべき事業があるのではないかなどの視点から我々行政評価委員の立場で事業を選定することがより良いという評価委員の総意のなかで進んでおります。合田委員さんが言われますように初めての方は分かりません。だからこそ、専門部会に分かれた後で、我々が選定した事業を担当課から説明をしてもらおうわけです。事業については、6人の専門部会委員の総意で決める訳で、初めはなかなか分かりにくいと思いますが、その点をご理解いただきたいと思います。 その他に何かご質問はありますか。 それでは、平成22年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算への反映について事務局から説明をお願いしたいと思います。それでは、事務局、説明をお願いします。
事務局	<「平成22年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算

<p>委員長</p>	<p>への反映について」説明&gt;</p> <p>ただいま、事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか。</p> <p>事務局から説明がありましたが、我々が出した方向性と異なる結果が出ている事業もあり、我々の意見が十分に伝わっていない部分もあったかと思えます。それを改善するためには、どうしたら良いかということですが、それぞれの専門部会で方向性を出しているが、その結論に至った議論の中身やプロセスについて事務局が我々に明確に説明したうえで、経営戦略会議に報告していただき、経営戦略会議についても我々の意見に対してどのような意見があったのかを市民評価委員会にフィードバックしていただきたい。</p> <p>市民評価委員会の質的な向上と同時に、市民に目線をおいた行政運営が進んでいくと想定されますことから、各専門部会では、より建設的な意見を踏まえた議論をしていただけるようお願いします。</p>
<p>委員長</p>	<p>続きまして、専門部会の設置についてでございますが、新居浜市行政評価委員会設置要綱第4条により、市民評価委員会には専門部会を置くことができることとなっております。この会は、18名で構成されておりますが、先ほど事務局から説明がありましたが45の事務事業を評価するにあたっては、皆様方はそれぞれの関係団体を代表したスペシャリストの立場で委員として選任されておりますので、限られた時間で効果的に評価するためには3つの専門部会に分かれて約15事業程度を選定し、集中的に議論していただきたいと思いますが、このことについて何かご意見はありませんか？</p> <p>他にご意見がないようでしたら、引き続き専門部会を設置することといたします。</p> <p>事前にお配りしております委員名簿右端の専門部会名（案）の欄に、所属をしていただきたい専門部会名を記入いたしております。</p> <p>そのことについて、事務局、補足等の説明はありますか？</p>
<p>事務局</p>	<p>実質的な作業部会となります各専門部会は、快適交流・経済活力、環境調和・健康福祉、教育文化・自立協働、計画の推進の3つの部会としております。</p> <p>部会の名称は、第五次長期総合計画にあります6つのフィールドと計画の推進を組みあわせていただいて、委員の皆様の専門の分野で評価して頂くため、それぞれのフィールドに関係していると思われる方に所属していただいて、各部会6名で専門部会を編成させていただいたものです。</p>

委員長	<p>事務局から説明がありましたが、ご意見ありませんか？</p> <p>ないようでしたら、専門部会（案）のとおり、専門部会を編成いたしたいと思えます。</p> <p>専門部会には、部会長、副部会長を置くこととなっております。事務局で案はありませんか。</p>
事務局	<p>事務局案といたしましては、専門部会の部会長につきましては、専門部会の進行、評価結果のとりまとめを行っていただきますことから、経験者をお願いできればと思っております、快適交流・経済活力部会の部会長を加藤委員長さん、副部会長を太田委員さん、環境調和・健康福祉部会の部会長を眞鍋副委員長さん、副部会長を吉川委員さん、教育文化・自立協働・計画の推進部会の部会長を加藤学委員さん、副部会長を工藤委員さんをお願いできればと考えております。</p>
委員長	<p>事務局から提案がありましたが、ご意見ありませんか？</p> <p>それでは、異議ないということでご了承いただけますか？</p>
各委員	はい。
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは次に、平成23年度行政評価対象事業選定についてでございます。昨年度から市民評価委員会で評価対象事業を選定いたしております。</p> <p>まず、事務事業評価対象事業一覧表の見方について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<事務事業評価対象事業一覧表の見方について説明>
委員長	事務局から説明がありましたが、ご質問はありませんか？
神岡委員	自己評価結果の数字がよく分かりません。
事務局	各担当課が妥当性、効果性、効率性について自己評価する際に点数表示をするようになっております。15点満点になっておりまして、事業の分析を行っているものでございます。
眞鍋副委員	ここに上がっている事業はどのように選ばれたのでしょうか？全部で5

長	04事業あるとのことであったが。
事務局	一覧表の事務事業をすべて合計すると504事業となります。ここで政策的な事業はすべてあげております。
委員長	<p>事務事業一覧で補助金の記載がある事業についてですが、これまでは、補助金の事業についてはすべて対象外となっていました。市民評価委員会で評価する以上は、市民公募制度に基づき補助金を付けた事業であっても今回からは評価対象事業となりましたので、専門部会において議論いただければと考えております。</p> <p>その他にご意見、ご質問ありますでしょうか？</p> <p>ないようですので、これから別室で専門部会ごとに分かれて行政評価対象事業を約15事業選定していただき、事業選定後、事務局から事業数を発表して頂きたいと思っております。</p> <p>この案でご異議ございませんか？</p>
田中委員	今日決めるのですか？
委員長	<p>ここで決めて、その後専門部会で議論していただくこととなります。専門部会で20～30事業を評価するのも良いのですが、皆さんお忙しいですので、各専門部会で15事業程度選定していただき、市民評価委員会で45事業程度を集中的に評価していきたいと考えております。そのような考え方のもとで進めさせていただいてよろしいでしょうか？</p>
各委員	異議なし。
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ここでは専門部会に分かれにくいいため、33会議室に移動していただき専門部会ごとに評価対象事業を選定してください。</p> <p>(33会議室に移動し各専門部会で事業選定を行う。)</p>
委員長	<p>それでは、専門部会での評価対象事業も決まったようですので、事務局のほうから、事業数をお知らせいただいて、後日、3つの部会でどのような事業を選定し評価するのかをまとめて、通知してください。</p>



事務局	<p>選定事業数ですが、快適交流・経済活力部会、環境調和・健康福祉部会、教育文化・自立協働・計画の推進部会、それぞれ15事業となりました。合計45事業今年度評価していただくこととなります。よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>今後改めて3つの専門部会毎にスケジュール調整をしたうえで、それぞれの部会で選定していただいた事業について、評価をしていただくこととなりますので、限られた時間でお忙しいとは思いますが、ご協力お願い申し上げます。</p> <p>これまでのところで、ご質問とか今後のスケジュールでここは確認しておきたいということがあればお願いいたします。</p> <p>それでは、事務局から何かあればお願いします。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールについてですが、本日スケジュール調整表を出して頂いておりますが、まだ出されていなければ、後日FAXでもご提出お願いいたします。このスケジュール調整表で、8月29日から10月7日までの間に各専門部会3回の日程をとらせて頂きたいと思っております。日程は、これをもとに調整させていただきまして、後日郵送させていただきます。その時に、先ほど選定していただきました事業についても一覧表にしまして、事務事業の長期総合計画での位置づけ、概要や事業担当課の評価結果を記載した資料を同封し第1回専門部会開催の1週間前までには、送付したいと思っております。</p> <p>また、3回の専門部会の終了後、全体会ということで、遅くとも第2回の市民評価委員会を11月中旬頃までに開催できればと思っております。そこで、市民評価の決定をしていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>日程調整をして頂きまして、専門部会を開催して頂きます。ご協力をお願い申しあげまして平成23年度1回目の市民評価委員会を閉会いたします。委員の皆様には、長時間にわたり、誠にありがとうございました。</p>